

戸塚 文彦 議員

待機児童解消のため

袋井版幼保一元化を

問 需要の高い0歳から2歳児までは保育園、3歳児以降は幼保一体型施設の幼稚園という形に転換したらどうか。

答 受け入れ児童の拡大となるが、その反面、多くの保育士が必要となる。今後、計画を策定する中で、検討課題としたい。

学校での

食物アレルギー対応は

問 アレルギー事故を起こさないため、学校の対応策と、万が一起きた場合の対策は。

答 一人一人の「取り組みプラン」や、危機管理マニュアルを作成していきたい。また、すべての教職員が適切にアドレナリン自己注射を使用できるよう講習を行っていきたい。



幼保園として整備される笠原幼稚園

資源ごみ

持ち去り行為の対応は

問 持ち去り行為が多発している状況の中で、防止のため、市条例を改正し罰則規定を設けてはどうか。

答 罰則を規定しても、実際は、根本的な抑止力には至っていないと聞いている。各市の例を参考にしながら、研究していきたい。

山田 貴子 議員

浅羽南部の

津波被害軽減対策を問う

問 浅羽海岸の防潮堤のかさ上げと農免道路との多重防御が必要と思うがどうか。

答 来年度、県下に先駆けて「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく推進計画を策定するための協議会を設置する。県の第4次地震被害想定を踏まえ、防潮堤のかさ上げや多重防御を含めた津波防護対策を協議していきたい。

安全安心は

犯罪を起こさせないこと

問 愛野駅前には交番が必要と考えるがどうか。

答 交番の設置については、県内でも相当数の要望がある。関係者のご協力をいただきながら、引き続き、設置に向け強く要望していきたい。

下水道を整備し

水質環境保全を図るべき

問 下水道の整備状況はどうか。また、接続率向上のため、どのような指導をしているか。

答 国からの交付金確保が難しく、整備が遅れている。今後、予算確保に努めるとともに、事業の効率化を図りたい。接続率向上に向けては、専門員による戸別訪問を中心に、接続推進に努めていきたい。



交番設置が求められる愛野駅前（南口）